

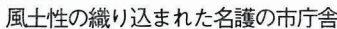








固有のブロック造り建築に初めて多角的なメスを！



設計、施工も、わが国の関係規準・指針（日本建築学会等）に基づいて行われている。けれどもその形態は、本土のブロック造建築物とは異なり、沖縄地方特有の構造をもっていると言われる。しかし、それらのブロック建造物が、如

何なる理由の元に現出したか、また氣候・風土とのからみのなかで成立したかについては、未だに解明されていないのが現状だ。

従つて、本研究は、現地調査に基づいて歴史の変遷を詳らかにすると共に、問題点をも明かにし、今後の対応策を総合的に検討しようという意欲的なものである。

なおこの學術調査には、日本工業大学工友会ならびに日本工業大学後援会沖縄支部が、研究協力団体に名を連ねていゝる事を、報告しておきたい。

に考察。次いで、なぜ歴史景観は保存されなければならないのかに言及。さらに保存・復原の事例。本学のネパール建築調査に基いて、その体験談を披露した。

なお研修会の成果については、次号でご報告したい。

変遷から説き起こし、何を保存するか：文化財だけでなくのか：では、鎮守の杜の意味。地方性を示す近世杜寺。記憶の上に成り立つ町並み・集落。失われてからでは遅い明治・大正・昭和初期の建築などの項目について、多角的

無駄なエネルギーをかなり減少させることが可能なのである。無駄なエネルギーをどうすれば減少させることができるか、その量はどの程度かを測定によって求め、現在データの蓄積を進めているところである。

花ばなが相互に受粉しあつて、新しい花を咲かせることを「異花受粉」というが、こういう事が社会に出てから大いに役立つのだ。

前キヤプテンの堅田統（機械工学科）ならびに四年生の石原学（電気電子工学科）の

の発展はめざましいものがあり、ほとんどの企業ではコンピュータを利用して、殊に製造業ではCADによる設計は勿論のこと、新製品を試作することなくコンピュータによって解析検討する技術が進んでいる。

託することゝ、全員一致で決めたそうだ。リーダーシップは無論のこと、部員の意見をよく聞く受容力を、彼が持ち合わせているからだろう。

かく言うと、梨本君が如何にも「ガチガチ人間」のようには聞こえよう。が、ときには

このような技術を学生にも習得してもらうため、新しく導入されたワークステーションを使ってCAD/CAM/CAEを利用した新しい研究を開始することになっている。

\*当欄は、従来の「いま研究室では」を引継ぐもので

事もある。

なにしろ酒処の新潟生まれだから、酒は強い。そして酔いに任かせて、放歌高吟もする。先輩の四年生ふたりは、そんな彼の持ち味にも期待していて、「いい意味での酒の飲み方、人づき合いを後輩に指導して欲しい」と願う。

方の意欲的な研究の取り組みや思念を紹介致します。

だが、結果はともあれ、ぜひその過程にベストを尽くしてほしいものだ

(輯)

石川 博章  
(システム工学科教授)

めたそうだ。リーダーシツは無論のこと、部員の意見よく聞く受容力を、彼が持合わせているからだろう。

かく言う、梨本君が如くにも「ガチガチ人間」のよに聞こえよう。が、ときにハメをはずして皆と付き合ふ事もある。

いる。  
が相互に受粉しあつて花を咲かせること「受粉」というが、これが社会に出てから大つのだ。  
マテンの堅田統機ならびに四年生の電気電子工学科の梨本君に部をと、全員一致で決

修会の成果について報告したい。

にとは、通常は電氣ドリルなどの使用を教えてくれる意味頼りがいのある友意味で梨本君は、自入って専門外の事をやきて、よかつた。

に成り立つ町並み・  
われてからでは遅い  
正・昭和初期の建築  
目について、多角的  
次いで、なぜ歴史景  
されなければならな  
反。さらに保存・復  
本学のネパール建  
垂いて、その体験談

説き起こし、何を保  
か…文化財だけでよ

## 学友会館に集う研修者

明治・大正・昭和初期の建築などの項目について、多角的に考察。次いで、なぜ歴史景観は保存されなければならないかと言及。さらに保存・復元の事例。本学のネパール建築調査に基いて、その体験談を披露した。

なお研修会の成果については、次号でご報告したい。

変遷から説き起こし、何を保存するのか…文化財だけでなくのか…では、鎮守の杜の意味。地方性を示す近世社寺。記憶の上に成り立つ町並み・集落。失われてからでは遅い

お梨本君にとっては、通常は縁のない電気ドリルなどの使い方などを教えてくれる意味で四君は、頼りがいのある友達だ。その意味で梨本君は「自動車部に入って専門外の事を知ることができて、よかった」と思っている。

花びなが相互に受粉しあつて、新しい花を咲かせること

自動車部主将 梨本 修 君

ういう事が社会に出てから大いに役立つのだ。

前キヤプテンの堅田統(機械工学科)ならびに四年生の石原学(電気電子工学科)の両君によれば、梨本君に部を託することを、全員一致で決めたそうだ。リーダーシップは無論のこと、部員の意見をよく聞く受容力を、彼が持ち合わせているからだろう。

かく言うところ、梨本君が如何にも「ガチガチ人間」のように聞こえよう。が、ときにはハメをはずして皆と付き合う事もある。

なにしる酒処の新潟生まれ、酒は魚い。そん

大学の自動車部は、9年から三連勝という栄誉にかがやいている。だから、キャプテンとして栄えある伝統を守り抜くには、並々ならぬ闘志と努力が不可欠だ。

「もう設計コンセプトも決まったし、あとは夏休み中の合宿で仕上げと訓練を積むだけです。だから、いまは毎日が

ーズに行かないと、記録も出ないんですよ。だから現在はい、各目の役割分担がきちつと行くように細心の注意を払っています」

そんなデリケートな役割が部員に求められるために、梨本君は、去年の夏は帰郷できなかった。そのため両親はひどく心配したそだが、「優

（福島・平工業高校）、北川嘉一（東京・昭和第一学園）、相馬崇工業（東京・葉工業高校）、石田淳（福島・白河実業高校）の四君に、梨本君のキャプテンシーを聞くと、一様に口をそらして「頼りがいがある」という。これらの面々は、いずれも機械工学科に学ぶ身だが、異分野の電気電子学科に学

いに任かせて、放歌高吟もする。先輩の四年生ふたりは、そんな彼の持ち味にも期待していて、「いい意味での酒の飲み方、人づき合いを後輩に指導して欲しい」と願う。

さて間近に迫った競技大会だが、結果はともあれ、ぜひその過程にベストを尽くしてほしいものだ

（頼





## '94 夏 学園グラフティー



前期試験を終え、夏期休暇をひかえた七月二十三日(土)、恒例の体育会主催盆踊り大会が、にぎやかに行われた。

ここぞとばかり、貧しい(笑)部活費用を稼ぎ出すと、各部アタマをひねった模擬店が、ずらり三十。タコ焼き・焼きそば・フランクフルトと、まあお決まりの店が多かつたけれど、中には本当かどうか定かではないが、「国産米一〇〇%」を売り物にしたオツな寿司店も……。が、味はともかく、いちばんの魅せどころは、女子学生たちの浴衣姿でした。

### 工業技術博物館 工業高校生向け 紹介ビデオが 完成!

### 最新鋭の装置を用いた 夏季講習会が開かれる!

第十三回「マシニングセンタ技術講習会」ならびに「第一回CAD/CAM技術講習会」(全国工業高等学校校長協会・日本工業大学共催)が、七月二十五日より、機械工作センター、情報技術センターを会場に、四日間にわたって開かれた。

受講者は、青森から九州に至る工業高校の先生方三〇名ほど。マシニングセンタのそれは酒井茂雄教授(機械工学科)を中心に、またCAD/CAMのそれは、石川博章教授(システム工学科)教授ら

この七月下旬、他の工業大学には類例をみない本学の誇る「工業技術博物館」の紹介ビデオが完成した。本ビデオの制作意図は、全国の工業高校生諸君に、工学を深く知る生きた資料として収集・展示している歴史的な機械類の全ぼうを知っていたい。



長  
この五月に催した、大学と所在地・宮代町の町民の皆さんとの絆である公開講座(ジョン・キムラ・パーカー・ビノリサイタル)は、まことに好評だった。ちなみに、このリサイタルは、「身体の不自由な方々へ愛の手を」と銘打ったものでしたが、幸い町民の方々の賛同をいただき、当初の目的を果たすことができた。ここに改めて、チャリティー講座に集って下さった皆様へ、厚く御礼を申し上げます。

さる五月に催した、大学と所在地・宮代町の町民の皆さんとの絆である公開講座(ジョン・キムラ・パーカー・ビノリサイタル)は、まことに好評だった。ちなみに、このリサイタルは、「身体の不自由な方々へ愛の手を」と銘打ったものでしたが、幸い町民の方々の賛同をいただき、当初の目的を果たすことができた。ここに改めて、チャリティー講座に集って下さった皆様へ、厚く御礼を申し上げます。

なご今日のチャリティー金四〇万円は、微力ながら六月十日に神原一雄町長を委員長とする宮代町長を委員長とする宮代町社会福祉協議会に寄付しての事である。ことほど然様に、わが日本工業大学は、本学を生かした町づくりを目指す宮代町に對して、今後も様々な形で協力し、さらに密接な連携を深めて行きたいと願っている。



長  
この五月に催した、大学と所在地・宮代町の町民の皆さんとの絆である公開講座(ジョン・キムラ・パーカー・ビノリサイタル)は、まことに好評だった。ちなみに、このリサイタルは、「身体の不自由な方々へ愛の手を」と銘打ったものでしたが、幸い町民の方々の賛同をいただき、当初の目的を果たすことができた。ここに改めて、チャリティー講座に集って下さった皆様へ、厚く御礼を申し上げます。

なご今日のチャリティー金四〇万円は、微力ながら六月十日に神原一雄町長を委員長とする宮代町長を委員長とする宮代町社会福祉協議会に寄付しての事である。ことほど然様に、わが日本工業大学は、本学を生かした町づくりを目指す宮代町に對して、今後も様々な形で協力し、さらに密接な連携を深めて行きたいと願っている。

なご今日のチャリティー金四〇万円は、微力ながら六月十日に神原一雄町長を委員長とする宮代町長を委員長とする宮代町社会福祉協議会に寄付しての事である。ことほど然様に、わが日本工業大学は、本学を生かした町づくりを目指す宮代町に對して、今後も様々な形で協力し、さらに密接な連携を深めて行きたいと願っている。

- ★昇任  
◎安部 晨経理部長  
前図書館事務課長・理事長  
付(兼任)  
◎大久保 恵因図書館事務課長  
前教務課主任  
◎栗本 収教務課主任  
前教務課員
- ★異動  
◎松本 勇一郎教務部教務課主任  
図書館事務課主任より
- ◎高田 昭二学生部学生課  
総務部用度課より
- ◎鈴木 良裕総務部用度課  
学生部学生課より

- ◎中西 茂樹(石川・金沢市立工)
- ◎垣元 尚一(愛知・瀬戸窯業高)
- ◎小林 一信(愛知・東海工)
- ◎平岡 三男(兵庫・神戸市立長田工)
- ◎黒田 公三(和歌山・和歌山工)
- ◎藤原 敏範(岡山・岡山理大付属高)
- ◎橋本 勝行(広島・福山工)
- ◎杉田 隆行(広島・山陽工)
- ◎大北 忠則(愛媛・新田高)
- ◎広田 健治(佐賀・佐賀工)

- ◎波多野純 教授(建築学科)  
出張先「イギリス」(6/25) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」

- ◎波多野純 教授(建築学科)  
出張先「イギリス」(6/25) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」

- ◎波多野純 教授(建築学科)  
出張先「イギリス」(6/25) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」
- ◎伊藤 庸一教授(建築学科)  
出張先「台湾」(7/2) 9/2  
目的「教育工学の単位取得のため」



### 母校の名を知らしむることこそ最大の責務!

日本工業大学工友会会長 藤田 公雄

本年度より、日本工業大学工友会の会長職を引き受けることになりました。私は、工友会とは何なのか、どのような存在なのかを常に考えて居りました。しかしながら、つまるところ工友会とは、会員相互の親睦を図り、かつ全員の学術的・社会的向上に寄与し、併せて母校発展のために活動することを目的とする団体ということになります。

現在、学内に対しては、課外活動や学生行事に対する援助、さらには就学援助金準備などを、また社会に対しては、各地に新たな支部づくりの努力を進めており、逐次、理事会ならびに担当理事などには、かなりな議論を重ねていくつもりです。

さらに将来の工友会を考へるとき、現在のシステムをどう改善するかという課題も出てきます。これに付き、現在、他大学と同様の態様を参考にしながら、検討中です。

一方、大学におきましては、卒業をひかえた学生の就労の関口が狭まるという状況に、我々同窓生が社会にどう貢献できるかという課題も出てきます。これに付き、現在、他大学と同様の態様を参考にしながら、検討中です。

以上述べて参りましたように、工友会の今なすべき事は、目の前の具体的活動から、大学の存在を世に問う、という無形の財産づくりまで含めて、まことに多岐にわたります。付きましては、工友会としては、従前にも増して一層の努力を重ね、さらなる発展のために活動につづけて参る所存です。

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部
- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部



◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

- ◎張替 勇教育技術員(超高压電機研究センター)  
昭和九年四月二十日生まれ。昭和三十三年三月、明治大学工学部電気工学科卒業。前多摩電気工業(株)販売促進部

### 編集後記

本号から引き継ぐことになった。まことに責任重大だが、前任者のご苦労に報いるためにも、微力を尽くして行きたいと思う。よろしく指導のほどお願い申し上げます。

(S)